



2021年5月14日

各 位

会 社 名 阪神内燃機工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 木下 和彦
(コード番号 6018 東証第2部)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 中川 智
(TEL 078-332-2081)

当期業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年2月1日に公表しました「第3四半期決算短信」におきまして、2021年3月期の業績予想を未定としておりましたが、本日公表しました2021年3月期通期業績と前年実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期業績と前期実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前期実績 (A)	11,517	937	975	675	209.87
当期実績 (B)	9,438	472	509	358	111.37
増減額 (B-A)	△2,079	△464	△465	△316	
増減率 (%)	△18.1	△49.5	△47.7	△46.9	

2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的拡大により、国内はもとより海外での「ヒト」や「モノ」の移動が急激に制限され、特に海外での営業活動が極めて困難になっております。その結果、国内販売については、主機関・部分品とも微減で収まりましたが、輸出版売については、主機関で約7割減、部分品で約3割減の大幅な減少となり、売上高が前期を大きく下回りました。また、利益につきましても、営業関連経費の大幅な削減や内製化による外部支出の低減など徹底的な経費削減を行いました。しかし、売上高の減少の影響を補うことはできず、当期実績が前期実績を大幅に下回る結果となりました。

以 上